

ふれあいDayキャンプを開催しました！

今年も暑さ残る中、市民活動センターを拠点として小学生対象に「Dayキャンプ」を8月24日（土）に開催しました。

午前中は桂公園にてレクリエーションを楽しみ、昼食後はカレー作りの下ごしらえをしました。子ども達の下ごしらえした具材で、スタッフの皆でカレーを作っている間、自然素材を使った時計作りやペットボトルを使った空気砲を作りゲームを楽しみました。



初対面の子も達、共同生活をする中で各自の役割やお互いの関わり方を考え、実行していくことで異年齢間の助け合いや思いやりの心を育て成長することや、今年も高校生・大学生の15人がカウンセラーとなりリーダーとなりながら活動することで良き指導者になれるようにと考えています。



また夜は恒例となった「ブラックライト」を見て、子ども達は満足して帰路につきました。

市民会議のメンバーやボランティア一同、「Dayキャンプ」に参加した子ども達が、これからも大きく成長し躍進してくれることを願っています。【「Dayキャンプ」青少年育成廿日市市民会議】

「第26回 はつかいち市民文化祭

あなたの秋は何の秋？！ “来んさい！ 見んさい！ 文化祭♡”
今年も「文化の日」は、はつかいち市民文化祭！

唄って踊って吟じて

奏でて舞って演じて魅せる…

楽しいひとときに身を委ねてみませんか？

廿日市ゆかりの14団体が、

日頃の成果をぜひご披露したいとお待ちしております。

どうぞ万障繰り合わせの上おいでくださいませ。

・第26回 はつかいち市民文化祭

“来んさい！ 見んさい！ 文化祭♡”

・令和6年11月3日（日・祝） 12：00～

・ウッドワンさくらぴあ 大ホールにて

・入場無料



【「はつかいち市民文化祭“来んさい！見んさい！文化祭♡”」廿日市市文化協会】

—市民活動情報紙—

さくら de ファミリー

廿日市市民活動センター
令和6年度 秋号

9月発刊

はつかいちピースツアー in 広島 2024 開催！

今年で19回目となるピースツアーは、8月3日（土）から8月6日（火）の3泊4日で行われ、参加留学生18名を学生ボランティア20名、木曜通訳ボランティア9名、職員4名で案内し、受入れホストファミリー17家族の皆様にはご家庭内やフリーの日を協力いただきました。



応募留学生数は日本全国の大学から20カ国52名。実際の参加は、イタリア、



チェコ、エジプト、インド、インドネシア、カザフスタン、台湾、中国、バングラディシュ、ベトナム、マレーシア、ミャンマーの12カ国18名でした。

平和学習プログラムの一つ、平和記念公園内碑巡りでは修道大学生が中心となりガイドを行い、仲良くなった留学生とはボーリングやお好み焼も楽しんだようです。



「浴衣で夏祭り」開催♪

8月10日（土）地元在住の外国人の方々19人が参加して、「ゆかたで夏祭り」を行いました。それぞれに似合う浴衣を着付けていただき、ジャグリング見物や屋台を楽しんだのちにステージに上がり、出身国や名前など自己紹介をして、地域みなさまに盛大な拍手をいただきました。

【はつかいちピースツアー in 広島 2024】〔浴衣で夏祭り〕
廿日市市国際交流協会



第2回「みんなの健康教室」2024年度

テーマ

やってみよう認知症予防体操！

“はつはつ体操”を紹介します！

講師：廿日市市地域包括ケア推進課

機能改善指導員（作業療法士）

錦織 裕子 様

日時：9月26日（木）14:00～15:30

場所：廿日市市市民活動センター 2F 第1研修室

備考：動きやすい恰好、運動靴、飲み物をお持ち

ください！

連絡先：TEL(0829)32-3741 廿日市市市民活動センター事務局

脳のフレイル予防		
第2回	9月26日(木) 14時～15時30分	認知症予防体操や「はつはつ！体操」の紹介 2つの動作(運動・考える)を同時に行う事が認知症予防につながるとされています。この動作を中心に生活の中でもできる体操や廿日市市オリジナル「はつはつ！体操」を体験しましょう。
第3回	12月6日(金) 10時～	脳に良い食事アラカルト あいプラザの調理室を借用して脳に良い食事メニューを学びながら楽しく調理。(※参加費=実費:食材費) 山陽女子短大食物栄養学科 吉村真奈美先生
第4回	3月中旬 14時～15時30分	介護が必要となった時のために ① 介護保険について ① 筋力低下や足腰の痛みに対する日常生活での工夫

※ 第3回以外はすべて廿日市市市民活動センター2F第1研修室で開催します。

災害から身を守るための防災教室		
第3回	9月21日(土) 13時30分～16時30分	共催：広島県災害復興支援士連絡会 日本技術士会中国本部防災委員会 廿日市市防災士連絡協議会 廿日市地区自主防災連絡協議会
第4回	11月16日(土) 13時30分～16時30分	
第5回	2025年 1月25日(土) 13時30分～16時30分	

みんなの健康教室 2024年度

第2回 日時:9月26日(木)
14:00～15:30

場所:廿日市市市民活動センター第1研修室

題目 やってみよう認知症予防体操！
はつはつ体操を紹介します！

廿日市市地域包括ケア推進課
機能改善指導員(作業療法士)
錦織 裕子 様

概要 2つの動作(運動・考える)を同時に行う事が認知症予防につながるとされています。この動作を中心に生活の中でもできる体操や廿日市オリジナル体操を体験しよう！

動きやすい恰好、運動靴、飲み物をお持ちください！

共催 廿日市市地域包括ケア推進課
NPO法人廿日市市五福士会
廿日市市市民活動センター

参加費 無料： 定員 約30名
※参加される方は廿日市市市民活動センター窓口まで
TEL. 0829-32-3741 E-mail: info@hataet.jp
FAX. 0829-32-3742

いろんな教室の学びを、
日々の生活に取り入れて
いこう！



各教室は、HP・SNSで
告知されます。
ぜひご確認ください。



災害から身を守るための防災教室 第2回が開催されました！

7月20日（土）「災害から身を守るための防災教室」が、第1研修室で開催されました。セミナー講師と演題は、

- ① 広島県行政書士会 森井浩之様「災害後に行政書士が行う支援」
- ② 中国税理士会 山崎美千代様「災害に係る主な税務上の取り扱い」
- ③ （公社）広島県社会福祉会 三上和彦様「災害後の支援と生活再建の知識 ～個別避難計画と地域の役割～」でした。



① 最初に行政書士の業務について説明があり、災害後に雇災証明書の申請サポート、各種支援金・給付金及び公費解体などの相談支援を行っている。能登半島地震では、輪島市周辺の公費解体業務、日本宗教連盟から神社や寺院の行政手続きなどの幅広い相談業務をしているそうです。

② 税理士は申告納税のお手伝いを業務として、災害により住宅や家財などに損害を受けた場合の減免措置として雑損控除について説明がありました。災害時の確定申告について実際の被害状況を設定し、住宅、家財、自家用車の損失額の算出、損害額の合計から繰越控除についても説明がありました。また必要

な書類が揃わない場合の対応についても2014年8月の広島豪雨災害における税理士の支援活動として雑損控除の算定や確定申告の作成の様子を紹介されました。

③ 社会福祉士は高齢者・障害者・子育て支援・生活困窮者といった分野にとどまらず、教育や司法などの様々な分野に活動が広がっている状況を説明されました。災害への対応として「避難行動要支援者」に関する制度の流れを解説され、東日本大震災を景気災害時に支援の必要な高齢者や障害者一人一人の避難方法を予め市町村で決めておく「個別避難計画」の作成を推進されています。廿日市市の事例も紹介され、避難行動要支援者・避難支援等関係者でしっかりと協議し、実効性のある避難経路の記載等を進めて「防ぎたい共助死」を目標に「地域調査会議」でより実効性のあるものに仕上げる必要があるとのことでした。

今回は行政書士、税理士、社会福祉士の3士業の活動でしたが、それぞれの仕業が連携する必要性を改めて認識しました。

